

小樽市立

長橋 小学校

長橋小ホームページ

〒047-0036

小樽市長橋4丁目5番1号

TEL (0134) 22-3427

Mail:nagahashi-ps@otaru.ed.jp



【令和8年度 教員定数加配及び道教委支援推進事業】

主幹教諭配置に係る加配(時間講師)、小学校専科指導のための加配(算数)、小・中学校学習支援のための加配、
小・中学校外国人児童生徒等に対する日本語指導対応のための加配、小中一貫加配専科指導(体育)、
不登校児童生徒に対する支援推進事業(連携校)

～校章のころ～

●中央に燦然と輝く金色の大きな星は、北の空に座っていつも正確な方角を示す大北極星をかたどっている。それを囲んで白銀色の桜の花が配されている。桜は日本民族のシンボルであることとともに、近くの苗圃が名所であることから使われている。



～学校の教育目標～

かしこく
なかよく
たくましく

(平成28年4月6日制定)

平成28年4月小樽市立色内小学校との統合の際、新しい学校の教育目標が制定された。



長橋小学校 校歌

作詞 飯田 広太郎
作曲 中川 則夫

1 春らんまんの 桜花

秋さやかなる 星影に

ゆくての望み かけつつ

わが長橋の 学びやは

ゆるぎもあらず とわにとわに

2

学びの道の あけくれを

平和の光 あこがれて

正しく強く 育たんと

ここ長橋の 学びやに

つどうもうれし われらわれら

長橋小学校 103年のあゆみ

【大正】

- 12年 校舎完成 629名の児童を受け入れ授業を開始
- 13年 開校式 第1回運動会・学芸会実施

【昭和】

- 7年 運動場180坪 便所 衛生室 体育用具室 新築完成
- 8年 開校10周年記念式典挙行 校歌制定
- 14年 7教室 唱歌室 図工室 増築完成
- 18年 開校20周年記念式典挙行
- 22年 新学制実施により長橋小学校と改称
- 23年 校歌改正（現在のものとなる）
- 28年 開校30周年記念式典挙行 グランドピアノ購入
ジャングルジム他体育器具の設置
- 30年 バックネット新設 雲梯・シーソー設置
- 31年 新校舎増築完成（4教室32学級）
新校舎増築落成祝賀会開催
- 33年 職員室拡張改装
- 35年 図書室兼視聴覚室、音楽室設置
- 37年 理科室・音楽室増設
- 38年 開校40周年記念式典挙行
- 44年 教室不足によるプレハブ教室設置（2教室）
- 45年 プレハブ教室増築完成（2教室、33学級）
- 48年 開校50周年記念式典挙行
- 49年 長橋商店街大火にて当校児童被災を受ける
- 54年 鉄筋4階建ての近代的新校舎完成
- 58年 開校60周年記念式典挙行
- 62年 屋内体育館音響設備の整備
- 63年 グラウンド改修 校門移設 屋内体育館床塗り

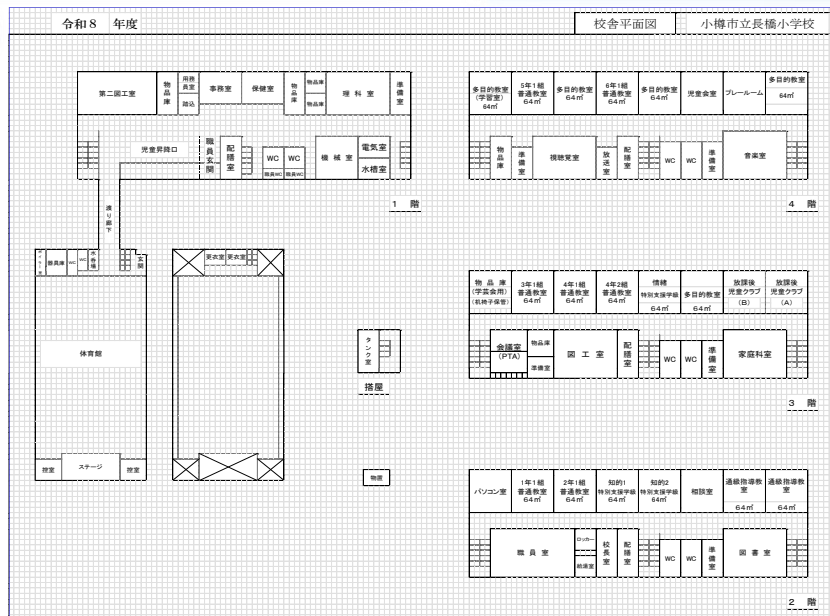
【平成】

- 2年 教育相談室を開設
- 5年 開校70周年記念式典挙行 旧木造校舎全面解体
- 6年 全国優良PTA文部大臣表彰を受彰
- 7年 コンピュータ10台設置 グラウンド全面整地
アスレチック広場造成
- 15年 開校80周年記念式典・祝賀会挙行
協賛会より校旗・デジタルカメラ・プリンターの寄贈
- 16年 グラウンド登棒等撤去 アスレチック修繕
好樹園より柳の木寄贈
- 22年 耐震改修工事・校舎内外設備関連改修工事
ソーラーパネルの設置完了
- 25年 開校90周年記念式典挙行
- 28年 新しい学校教育目標設定
- 29年 トイレ改修工事
- 30年 北海道胆振東部地震による臨時休校・避難所開設
- 31年 特別支援学級（自閉情緒・知的）開設

【令和】

- 元年 タブレットPC導入
- 2年 新型コロナウイルス感染症による全道緊急事態宣言のため臨時休業、体育館改修工事開始
- 3年 新体育館完成、一人一台端末（クロムブック）導入
- 4年 通級指導教室開設
- 5年 新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ
開校100周年記念式典及び記念事業
開校100周年記念大運動会・学芸会開催
- 6年 「不登校児童生徒に対する支援推進事業」に係る東京都の視察
長橋中学校区小中一貫に係る全学級授業公開
長橋中学校区学校運営協議会（CS）「防災教室」
- 7年 校務PC入れ替え

校舎配置図



令和8年度（2026年度）



小樽市立長橋小学校 グランドデザイン

学校の教育目標

知 かしこく

学びを自分で創る

徳 なかよく

関係を自分で築く

体 たくましく

未来を自分で切り拓く

小樽市教育推進計画

後志管内教育推進の重点

「自己決定できる子どもを育てる学校づくり」
～ 「自己決定」を“行動”から“文化”へ（根付かせる）～

目指す学校像・目指す子ども像・目指す教師像

教育目標	学校像	子ども像	教師像
かしこく	子どもが自分の学びをつくる学校	自ら課題を見付け、学び方を選び、深く考え、学びを自分でつくる子	子ども主体の学びを支える教師
なかよく	子どもが安心して自分を表現できる学校	自分の思いを言葉にし、相手を尊重しながら協働し、よりよい関係を築く子	心理的安全性と協働文化を育む教師
たくましく	子どもが挑戦を選び、乗り越えることができる学校	挑戦を選び、失敗から学び、粘り強く行動し続ける子	挑戦と成長を支える教師

考える

自己決定の質を決める

選ぶ

主体性の核心

行動する

自己決定の力が育つ

学校経営の三本柱

柱1

自己決定を軸にした
「かしこい学び」の創造

- ・学習課題の理解 → 学び方の選択 → 協働 → 振り返りの一連を保障
- ・ICTを活用した“選べる学び方”（調べ方・まとめ方・表現方法）の設計
- ・探究的な学びで「問いの自己決定」を重視
- ・自己評価・相互評価を通してメタ認知を育てる
- ・学習評価を「学びのプロセスの可視化」と連動させる

柱2

安心して選び合える
「なかのよい学校づくり」の推進

- ・心理的安全性を保障する学級経営（発達支持的生徒指導等）
- ・協働的な学びで「役割の自己決定」「意見の自己決定」を重視
- ・いじめ防止における“自分の意思を言語化する力”の育成
- ・地域とのつながりを生かした体験活動で他者理解を深める
- ・児童会・委員会活動で「自分たちで決める学校づくり」を推進

柱3

挑戦を選び、乗り越える
「たくましい子ども」の育成

- ・自然体験・地域体験で“挑戦の自己決定”を保障
- ・生活指導は「自分で考え、自分で決める」対話型指導を徹底
- ・不登校支援・特別支援教育で“選べる関わり方・学び方”を整備
- ・失敗を肯定的に捉える学校文化の醸成
- ・健康教育・体づくりで「自分の健康は自分で守る」意識を育てる

長橋中学校区小中一貫教育の推進・長橋中学校区CSとの連携

職員一覧

職名	担任等	校務分掌	氏名	職名	担任等	校務分掌	氏名

研究主題

校内研究

「自分で決める」が当たり前になる子どもの育成

自ら考え、自ら学ぶ子どもの育成→



それぞれの視点や
方法で目指す

教員一人一人が『課題・実践テーマ』を設定し、どのような実践を行えば「**自ら考え、自ら学ぶ子ども**」を育成できるかを研究する。

研究に関わる取組

- ①読書環境の充実
- ②端末活用の充実
- ③各種研修の実施
- ④朝学習・学力向上の取組